

世の中で話題になっているニュース等について知り、考えるためのヒントを得られるような資料情報をご紹介します。

## 化石・古生物

### 最近の新聞記事から

- 「3300 万年前のカイギュウ類化石 長崎 太平洋地域最古」(読売新聞 西部朝刊 2023年3月5日) p34  
「恐竜の「のど」、化石見つかる 世界初、鳴き声説明に期待」(朝日新聞 朝刊 2023年2月16日) p31  
「微小な巻き貝化石 6種発見 銚子の1億2500万年前地層から」(東京新聞 千葉版 2022年2月25日) p16

世界では日々新たな化石が発見され、地球上にかつて生息していた生物についての研究が進んでいます。



千葉県立中央博物館では、令和5年7月15日から9月18日まで特別展「よみがえるチバニアン期の古生物」が開催されています。この特別展では、地質時代のうち「チバニアン期」(77万4千年前～12万9千年前)に焦点を当て、化石や古生物の復元模型等が展示されています。

今回は、化石や古生物全般について知りたい時に役立つ基本的な資料(一般書・児童書)や、千葉県で産出した化石に関する資料を紹介します。関連情報として、調べ方案内(パスファインダー)「[地層・地形について調べる](#)」や、[展示リスト「チバニアンと千葉県の地層・化石」](#)もご覧ください。

書名・記事名	出版情報等	
絵でわかる古生物学	北村雄一著 講談社 2016 西部：457/24	図書 
第Ⅰ部では地質時代ごとに見つかる化石と古生物、第Ⅱ部では化石のでき方や生物の種類ごとの化石、第Ⅲ部では地層や大陸移動等の各論が解説されています。古生物学の基礎的な内容をわかりやすくまとめており、より専門的な知識への足がかりとなる図書です。		
古生物学の百科事典	日本古生物学会編 丸善出版 2023 西部：45703/6	図書 
全13章からなる読み物形式の百科事典で、古生物学の歴史、古環境、進化、化石の研究法等、多岐にわたる分野について解説しています。巻末には付録として地質年代表や47都道府県の化石リストがあり、生物名索引や人名索引も備わっています。p58に「千葉セクション」のコラムがあります。		
化石	日本古生物学会 西部 <a href="https://www.palaeo-soc-japan.jp/publications/fossil/">https://www.palaeo-soc-japan.jp/publications/fossil/</a>	Web情報 雑誌
化石や古生物に関する最新の研究論文等が掲載されている学術雑誌で、年2回発行されています。「化石友の会コーナー」では日本古生物学会の英文誌『Paleontological Research』に掲載された論文の解説があり、112号(2022.9)には千葉県の地層から発掘された化石に関する論文が2件取り上げられています。		
生命史図譜	土屋健著 技術評論社 2017 西部：457/25	図書
地質時代ごとに古生物をまとめた「生物ミステリーPRO」シリーズ(全10巻)の別冊です。シリーズに登場した古生物のイラストと解説を、大まかな分類群ごとに時代をまたいで眺められるようにまとめています。巻末にはシリーズ総索引や、古生物の化石を展示している博物館が掲載されています。		

化石ウォーキングガイド全国版	相場博明編著 丸善出版 2016 西部：45721/4	<b>図書</b>
化石を採集したり観察したりしながらウォーキングを楽しむためのガイドブックで、日本各地の化石産出地をまとめています。各コースについて、見られる主な化石、地学的・観光的な見どころ、ルート、コースの詳しい解説が書かれています。千葉県からは銚子を収録。前著『化石ウォーキングガイド関東甲信越版』（相場博明編著 丸善出版 2013 西部所蔵）には、28 地点（千葉県は3 地点）が収録されています。		
日本古生物標本横断データベース	日本古生物標本横断データベース <a href="http://jpaleodb.org/outline/index.php">http://jpaleodb.org/outline/index.php</a>	<b>Web 情報</b>
古生物標本を所蔵する国内の大学・博物館・資料館等の標本データベースの情報を検索できるポータルサイトです。2023 年7 月現在で50 機関68 データベースと連携しており、各機関が提供している標本のデータや古生物に関する文献を検索できます。千葉県からは千葉県立中央博物館が参加しています。		

〈児童書〉

古生物 学研の図鑑 LIVE 14	加藤太一監修 学研プラス 2017 中央：J457/㊦	<b>図書</b>	
地質時代ごとに、古生物のイラストや化石の写真、解説がまとめられています。コラムで生命の進化や化石の産地について取り上げられているほか、「LIVE 情報」として絶滅した動物や博物館の仕事等の紹介もあり、周辺情報も充実しています。			
せいめいのれきし 地球上にせいめいがうまれたときからいままでのおはなし	バージニア・リー・バートン文・絵 岩波書店 2015 中央：J460/㊦	<b>図書</b>	
1964 年に刊行された絵本の改訂版です。地球の誕生から、あらゆる生命が生きてきた流れがわかりやすく書かれています。改訂監修者の著書『深読み!絵本『せいめいのれきし』』（真鍋真著 岩波書店 2017 中央所蔵）は、絵本に盛り込めなかった古生物に関する知識を、図や写真を交えて紹介しています。			

〈千葉県関係資料〉

千葉県の自然誌 別編 1 千葉県地学写真集	千葉県史料研究財団編集 千葉県 2005 中央：C402/4/2-1、西部：C4020/5/2-1、東部：C402/1/2-1	<b>図書</b>
p66-112 が「化石」の項目で、千葉県内で産出した化石について、「古・中生代」「新生代」「微化石」に分けて写真と解説が掲載されています。付録の「千葉県史のしおり」には、伊佐治鎮司「上総層群市宿層から発見されたザトウクジラ類化石」の報告があります。		
千葉県立中央博物館自然誌研究報告（1990.3～2019.3） <a href="http://www2.chiba-muse.or.jp/www/NATURAL/genre/1520747739263/index.html">http://www2.chiba-muse.or.jp/www/NATURAL/genre/1520747739263/index.html</a> 千葉県立中央博物館研究報告（2020.3～） <a href="http://www2.chiba-muse.or.jp/www/NATURAL/genre/1586486571256/index.html">http://www2.chiba-muse.or.jp/www/NATURAL/genre/1586486571256/index.html</a>	千葉県立中央博物館 中央、西部	<b>Web 情報</b> <b>雑誌</b>
自然誌等に関する論文、資料目録、観察記録等が掲載されている、年刊の研究報告です。千葉県立中央博物館のホームページで著者名や論文名を検索でき、一部の記事は閲覧も可能です。古生物関係としては、伊佐治鎮司・岩本直哉「下部白亜系銚子層群から産出したミノガイ科ハネガイ属二枚貝化石」（2022. 3）、岡崎浩子ほか「更新統下総層群木下層からのヒゲクジラ類化石の発掘調査報告」（2018. 3）等があります。		

（インターネットの最終確認日：2023 年7 月26 日）

作成：千葉県立中央図書館